

第31回(2021年)
全国花のまちづくりコンクール

花博の理念を継承してこの事業を推進しています。



提唱

農林水産省
国土交通省

主催

花のまちづくりコンクール推進協議会

〔公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会 公益財団法人都市緑化機構〕
〔一般財団法人日本花普及センター 公益財団法人日本花の会〕

後援

文部科学省 全国知事会 全国市長会 全国町村会 (一社)日本経済団体連合会 (一社)日本新聞協会 **NHK**

協賛

(公社)園芸文化協会 (一財)沖縄美ら島財団 (一財)公園財団 (一社)JFTD 全国公園協会協議会
(一財)地域活性化センター (一社)日本インドア・グリーン協会 (一社)日本植木協会
(一社)日本花き卸売市場協会 (一社)日本花き生産協会 (公社)日本家庭園芸普及協会
(公社)日本観光振興協会 (一社)日本公園施設業協会 (一社)日本公園緑地協会 (公財)日本さくらの会
(一社)日本施設園芸協会 (一社)日本種苗協会 (一社)日本造園組合連合会 (一社)日本造園建設業協会
(一財)日本造園修景協会 (公社)日本フラワーデザイナー協会 (一社)日本ホテル協会
(一財)日本緑化センター (一社)ランドスケープコンサルタンツ協会

お問い合わせ先

コンクール事務局 公益財団法人日本花の会
〒107-8414 東京都港区赤坂 2-3-6 コマツビル TEL 03(3584)6531 FAX 03(3584)7695
<https://www.hananokai.or.jp/city/>

表紙の写真 第31回(2021年)全国花のまちづくりコンクール 大賞受賞者

上段左 榎原ゆうあい会 / 上段中 宮野 裕子 / 上段右 みなべ町立高城小学校

下段左 ふかや緑の王国ボランティア / 下段右 小松市

第31回(2021年)

全国花のまちづくりコンクール

報告書



第31回 (2021年) 全国花のまちづくりコンクール 受賞者一覧

応募者数 1,031件 (市町村部門 2 団体部門 836 個人部門 166 企業部門 27)

花のまちづくり大賞 (5件)

農林水産大臣賞

団体部門 榎原ゆうあい会

個人部門 宮野 裕子

国土交通大臣賞

市町村部門 小松市

団体部門 ふかや緑の王国ボランティア

文部科学大臣賞

団体部門 みなべ町立高城小学校

花のまちづくり優秀賞 (11件)

花のまちづくりコンクール推進協議会長賞

団体部門 M's Garden みどりの食いしん坊
社会福祉法人浄英会 長生保育園
小瀬戸花いっぱい
園芸ボランティア 掛川フラワーエンジェル
西宮市立段上小学校 園芸美化ボランティア
花てまりの会
舞鶴公園フラワーボランティア

個人部門 栗原 實
石井 康子
中野 キミ子

企業部門 社会福祉法人楽寿会

花のまちづくり奨励賞 (11件)

花のまちづくりコンクール審査委員会賞

団体部門 東の辻二部町内会環境美化クラブ
五反田自治会
本久自治会 絆・花の会
三島市東大場花の会
伊豆の国市商工会女性部
川崎地区絆づくり
緑花クラブ KOBE
寺本自治会 華の部

個人部門 佐野 誉志照・恵美子
齋藤 玉子
湯川 良子

花のまちづくり入選 (73件)

市町村部門 館山市

団体部門	会津坂下町立坂下南小学校	長須交通安全母の会	東海村立白方小学校
	五霞町立五霞中学校	館林市立第一小学校	館林市立第四小学校 みどりの少年団
	千葉市を美しくする会	習志野台団地 花愛好会	長岡市立桂小学校
	上堀駅を愛する会	文京町公園愛護会	高岡市立醍醐公民館 花と緑の推進部会
	市井自治会	花と緑の銀行 上市支店	掛川市立千浜小学校
	かわづ花の会 湯ヶ野地区花壇	関田東高砂会	高蔵寺ニュータウン・ハナモモ桃源郷の会
	グルッポふじとう地域住民サポーター さくらクラブ	刈谷市小垣江地区自治会	いきいき刈谷友の会 ガーデニング部会
	東園グリーン&フラワークラブ	田原中部地区景観まちづくり検討会	コスモスの丘市民ボランティア
	網干公園みどりの会	NPO法人にじのかけ橋	名塩さくら台景観緑化クラブ
	伊丹市フラワーリーダー 同好会 8 期生	鶯野中町花家族の会	海南市立巽小学校
下村花の会	上屋敷町内会	古尾花の会	
田辺市神子浜町内会	田辺市立明洋中学校育友会	岩出市まちづくり協議会 花のまち IWAVE 委員会	
下里とも子ガーデン	広島市立彩が丘小学校	横川第二公園園芸クラブ	
ふれあいガーデン「くすな」	高見の森保育園	島原市立第一中学校	

個人部門	後藤 光三・圭子	松本 茂治	比嘉 孝	益田 満智子	古田 和子
	諏訪 早苗	房谷 弘之	三村 雅之	奥川 きみ子	中谷 邦子
	尾花 幸雄	増田 恵美子	松本 直美	藤田 妙子	寺尾 康男・桂子
	松浦 さつき・千春	刈尾 安正・希美子	太田 よしの	植村 悦子	桐原 将臣
	森山 幸代	那須 幹夫	佐々木 裕哲	森 千明	堀 富美子
	大浴 千愛	高島 孝子・直宏・千鶴	石津 康子		

企業部門 東京電機工業株式会社 戸畑なかしま歯科

花のまちづくり努力賞 (5件)

年輪賞 個人部門 西脇 澄子

四つ葉賞 団体部門 社会福祉法人さつき福祉会

若葉賞 団体部門 富成地域まちづくり振興会 片上まちづくり協議会 生活環境部会 個人部門 宮崎 桂子

特別賞 (29件)

今年度から新たに「特別賞」を設けました。

当コンクールにおいて入賞回数がある一定数に達した方々の継続的な活動を特別に称えます。

ゴールド賞 (入賞回数 10 回)

団体部門 いきいき刈谷友の会ガーデニング部会 (愛知県刈谷市) 鶯野中町花家族の会 (兵庫県加西市)

個人部門 中谷 邦子 (兵庫県豊岡市)

シルバー賞 (入賞回数 5 回)

団体部門	救護施設 誠幸園 (青森県十和田市)	長岡市立桂小学校 (新潟県長岡市)
	掛川市立千浜小学校 (静岡県掛川市)	裾野市パノラマロードを花でいっぱいにする会 (静岡県裾野市)
	関田東高砂会 (愛知県春日井市)	刈谷市小垣江地区自治会 (愛知県刈谷市)
	がまごおり花フル会 (愛知県蒲郡市)	網干公園みどりの会 (兵庫県姫路市)
	西宮市立段上小学校 園芸美化ボランティア (兵庫県西宮市)	名塩さくら台景観緑化クラブ (兵庫県西宮市)
	NPO 法人にじのかけ橋 (兵庫県西宮市)	伊丹市フラワーリーダー同好会 8 期生 (兵庫県伊丹市)
すみよいカルチャータウンをつくる会ふるる (兵庫県三田市)	ガーデン刈尾 (兵庫県たつの市)	

個人部門	寺崎 啓乃 (富山県富山市)	市山 由美子 (富山県砺波市)
	天野 和幸 (静岡県浜松市)	益田 満智子 (静岡県吉田町)
	末松 和佳子 (兵庫県神戸市)	諏訪 早苗 (兵庫県姫路市)
	奥川 きみ子 (兵庫県西宮市)	高見 尚子 (兵庫県伊丹市)
	高木 繁嘉 (兵庫県三田市)	尾花 幸雄 (兵庫県加西市)
	太田 よしの (兵庫県香美町)	宮内 穂・シズエ (福岡県北九州市)



コンクール審査委員長
齋藤 京子

今年の第31回全国花のまちづくりコンクールの総応募数は1,031点となり、昨年の応募数より659点減少しました。これは、2年も続くコロナ禍の影響があります。特に団体部門では、集合活動が実施できなかったこと等が大きく影響したと考えられます。一方、個人部門では22点増加しました。このように、感染防止を図りながら、多くの皆さまが花のまちづくり活動を全国各地で展開していただきました。応募者の中には、長年、応募し続けて下さっている方々がたくさんおられます。そこで、長年応募され入賞されている方々の継続的な花のまちづくり活動に対して敬意と感謝と更なる活動の発展を祈念して「特別賞」を設けることとしました。今回最初の特別賞が29件授与されます。入賞回数が10回以上の「ゴールド賞」が3件、5回以上の「シルバー賞」が26件です。

栄えある各賞を受賞されました皆さまへ、心からお祝い申し上げます。そして、このコンクールに応募していただきました全ての皆さまに、この場をお借りして御礼を申し上げます。ありがとうございました。更に、コロナ禍の困難な活動を見守り支えていただいている関係者・関係機関・団体などの方々に心より感謝申し上げます。

手間をかけ思いも込めた「花や緑」が創る皆の笑顔…町にも村にも

今年の応募書類から感じましたのは、「花のまちづくり」のフィールドの多様性です。例えば、個人ではマンションのベランダや自宅のガーデンに留まらず、活動を公共的な公園や道路沿いなどに仲間たちと広げています。団体では、都会の真ん中の公園にハーブをメインに植栽・管理・運営しながら、苗を市民に配布するところもあれば、耕作放棄地に花壇を何か所も作り、人を集落に呼び込むことも意識して花づくりをしている地域や、耕作放棄地に花桃や桜などの花木を植えて活気が戻った里山もあります。このような中山間地域で目立ったのが、シカやイノシシ、カラスなどの被害を受けている実態です。害獣防止のため、花壇を柵で囲っている地域や植えた花苗を悉くカラスに抜かれた地域もありました。本当に大変な苦勞と努力が伺えます。花のまちづくりに取り組まれている地域の多様性を感じます。しかし、共通するのは、毎週・毎月、花や緑の手入れをする日を決めて、1年を通して手間をかけ思いを込めて仲間と一緒に花や緑を育て、その輪を地域に広げていることです。花や緑をきっかけに会話が始まり地域づくりや多世代交流が始まった地域もあります。最近ではSNSを活用して活動の輪を広げているところもあります。高齢者施設でも学校でも個人のお庭の周りでも、花と緑の輪が日常に笑顔を誘っています。1991年から始まった「全国花のまちづくりコンクール」での受賞を活動の励みとしながら、これからも「花や緑」が創る皆の笑顔を広げていきましょう。

大賞受賞者の注目すべき高く評価された取り組み

檜原ゆうあい会は、耕作放棄地の増加により、獣害や不法投棄も増えた檜原地区を何とかしようと、高齢者を中心に花木の植栽、街道の花植えを進めた結果、見違えるような花と緑の美しい地区に蘇らせたことが高く評価できます。地域住民の理解と協力体制も整っており、困難に直面している全国の中山間地域を大いに力づけるものと期待されます。

宮野裕子氏は、花の選定、土づくり、育成の丁寧さから自宅の花々は元気で美しく、栽培管理技術の高さが評価されました。農具や背負い籠を利用した立体感のある飾りつけなど、郷土愛が溢れた「ここにしかない庭づくり」を実践されているところも素晴らしいです。花を通じて多くの方々や交流し次世代への継承活動を行っていることも称賛に値します。

小松市は、市民、企業、学校、団体など幅広い組織が積極的、主体的に花と緑のまちづくりに取り組み、市内各地で花と緑の美しい街並みづくりが行われていることが高く評価されました。講習会の実施、SNSを活用した情報発信も魅力的です。このような住民参加型の花のまちづくり支援活動が多く市の町村のモデルとなることが期待されます。

ふかや緑の王国ボランティアは、深谷市の花と緑の拠点である「ふかや緑の王国」で、コンセプトの異なる19のガーデンを各コンセプトに共感したメンバーにより植栽や管理をしており、参加者の意欲と探求心を高める手法として高く評価できます。一方、園内全体の栽培管理は会員皆で行いとても良く手入れされており、チームワークも素晴らしいものがあります。

みなべ町立高城小学校は、開校以来40年余り、「心の中に花一輪」を合言葉に、花を育てる活動や管理は主に低学年が行い、高学年は梅づくりと米作りの農業活動にも参加する等、全学年を通じて地域の特徴を活かした花と緑の活動を積極的に行っているところが高く評価されました。地域住民と学校との連携協力関係も素晴らしいものがあります。

以上、第31回を迎えた全国花のまちづくりコンクールの審査講評を終わります。なお、大変残念ですが、新型コロナウイルスの感染状況が見通せないため、表彰式は中止となりました。そのため、報告書の充実や大賞受賞者の活動概要をHPに掲載しますので、皆さまの花のまちづくり活動に役立てていただければ幸いです。



花で元気に、地域を次世代につなぐ

団体部門 **檜原ゆうあい会** 山口県下関市

活動のきっかけと概要

中山間地域の檜原地区とその周辺は、少子高齢化による人口減少や荒地の増加、野生動物の被害などの深刻な課題に加えて、二つの歴史街道や中世の山城跡、川や里山などの貴重な資源が埋もれた状態でした。2007年、定年帰郷したシニアを中心に、歴史や自然の地域資源を活かした地域づくりを進め、U・Iターンを増やしたいという願いを込めて当会が発足しました。

室町時代に拓かれた肥中街道を復元し、道の駅などと協働で梨の花ウォーク・歴史コースを開催して多くの人が訪れるようになりました。心が和むようにと、街道沿いの里山はミツバツツジやコガクウツギを残して笹を切って河津桜や紅葉を植え、鎮守だった神社周辺には桜や花桃等を植栽することで自然公園のようになりました。また、街道沿いの荒地に花々を植えて「花の道」を作りました。この花の道は2011年の山口国体を機に延伸し、さらに県道沿い700mの荒地を多くの人々が整備してコスモスやマリーゴールドを植えました。花々が10月1日の開会日を待っていたかのように一斉に開いた風景を覚えています。

活動で努力していること

30名の会員は活動の継続と向上に努めています。当時83歳の女性会員が「花の道を私にお世話させてください」と手を挙げられ、現在も活動の中心となって続けています。日常作業の主役は高齢者のため、「できる人が、できるときに、できるだけ」を基本に、それぞれが得意な場所を担当します。病害虫に強く乾燥に耐える花苗を会員が選んで種から育てています。花植えは自治会やボランティアと一緒にいる、防獣柵や菖蒲の移植作業は大学生に手伝って頂きました。

活動の成果

まち全体のイメージが大きく変わり、花のまちづくりの輪も広がっています。散歩を楽しむ人が増え、ごみのポイ捨てが減りました。花植え作業が地域の年中行事となり、初めて会った人とも会話が弾みます。川沿いの休耕田に桜桃園や香花園を作った際に、竹や茅を切ったことでホタルの鑑賞地と水辺の観察地ができました。里山の再生で「学びの森、子どもの森」ができ、児童が安全に樹木や花を観察できるようになり、学びの森を知った人々から椿や沈丁花など多くの花木を寄贈いただきました。



今後の展開

総延長2,000mの花の道は、一年生の花を球根や多年生、低い花木等に徐々に変えて維持します。地域資源や耕作放棄地を活用して山城探訪や郷土史講座、藍染め体験などの学びのお手伝いができるようになりましたが、今年からは行政と協働で「花の道で史跡を巡る」やまぐち元気生活圏活力創出事業を開始します。



民俗学者：宮本常一の「地域はそこに住む人自らが創って行かない限り決して良くなることはない」の気持ちで、花で元気な地域を次世代に繋いでいきます。



砺波平野の原風景にふさわしい花づくり

個人部門 宮野 裕子 富山県砺波市

活動のきっかけと概要

田や畑に囲まれた砺波平野の散居村で生活しています。退職して孫守が始まると同時に地区のグリーンキーパーへの誘いがあり、花づくりの仲間との交流の楽しさや、自家菜園と一体となった花づくりができる



のではと思いました。幼い頃、祖父母が仏壇に供える花を畑の片隅で育て、近所の方との付き合いを深めて和んだ日々を過ごしていた思い出があり、こうした地域性を活かした取り組みをしたいと考えました。

地域の気候風土に合った宿根草や一年草を多用し、色彩に気を配り、農具を花台にしたり、背負い籠から花を垂らしたりと、砺波らしさを感じられるように工夫しています。菜園ではアーチを使い、高低差をつけ、美観を感じさせる植栽に努めています。

活動で努力していること

花づくりや花壇作りは土づくりからと考えています。空梅雨や長雨、カンカン照り、色々な気象条件に順応してくれるのが土づくりだと思います。



11月には市販の牛糞堆肥と花がらや落葉等で作った完熟堆肥を漉き込んでいます。広い敷地内での活動なので、霜や雪が降る前に来年度の準備を始め、こぼれ種で雑草が増えないよう小さい時に除草しています。

活動の成果

自宅での花づくりと地域での花壇作りは重なる面が多々あります。花の育成や植え床作りの情報交換は、花づくりと野菜作りの自信につながり、近所の方や花仲間からも喜ばれます。花に触れて育成することで次世代を担う子供が健やかに育つと思うので、花づくりは地域づくりに繋がっていると感じています。我が家の孫も幼い頃から庭先の花と共に育てており、家庭を持ったら花のある明るく和む日々を過ごしてくれることと思います。

地区の集会場にも花を植え、子供たちや老人クラブを通して各家庭に花苗をお届けしています。花を介して大勢の方々と交流できることは自分へのご褒美で、努力を怠らず探求の気持ちを忘れず続けられていることに感謝しています。

今後の展開

自分で設計して自ら植えた花が咲き揃った花壇を見て感じる喜びは何物にも代えがたいものですが、グリーンキーパーとして花仲間と活動することも大きな楽しみです。福祉施設の花づくりでは、利用者から「きれいやね、ありがとう」の一言がとても嬉しく思います。また、砺波チューリップフェアや花と緑の運営にボランティアのガーデナーとして参加し、知識を学びながら市民との交流を深めています。

地域の皆さんとの出会いやお誘い、立ち話の中での花談義など、きっかけの一つひとつを大切にするとともに、子供たちが花を見てきれいと素直に言える優しい心づくりを応援したいと思います。これからも豊かで美しい花と緑の地域づくりの手助けとなるように頑張ります。



オールこまつで花のまちづくりを推進

市町村部門 小松市 石川県小松市

活動のきっかけと概要

小松市には、安宅の関や那谷寺、木場潟など美しい自然や文化がたくさんあります。花と緑のまちづくりは、1994年の緑化推進事業に始まり、2013年には進むべき方向や取り組みを明示した「フローラルこまつ 花・水・樹」を策定し、実現に向けて市民総参加で取り組んでいます。花や緑を愛でて大切に心が市民に浸透し、花と緑を介して地域の魅力を引き出す取り組みが増えてきました。東京五輪・パラリンピックの事前合宿地となった木場潟では、おもてなし花壇で海外選手にエールを送り、交流や思い出を作ることができました。

活動で努力していること

フローラルこまつは、誰もが楽しく参加できる花と緑の活動です。市民や企業、専門家、行政が花と緑のパートナーとして、人づくり、体制づくり、モデルづくりに参加し、約600の推進団体と、約1,000名の個人会員が登録しています。多くの方が取り組めるように、ニーズにあった支援制度の新設や、花づくりの管理方法を学ぶ講習会の開催など、市民のアイデアを採用して参加しやすい環境づくりを心掛けています。InstagramやYouTubeなどSNSを活用し、タイムリーな情報発信や花の講習会を受講できるように工夫しました。様々な施策によって、花のまちづくりが市民に定着し、皆さんが自発的に活動を推進しています。

また、国際交流では、姉妹都市の双方で庭園を造り交流を深めています。ビルボード市(ベルギー)から寄贈された友好のバラ園(Vロード)は「市民の花の活動拠点」となるように順次整備を進めています。

活動の成果

花と緑を介した交流や取り組みは様々な場面で広がってきました。全小中学校で結成されている緑の少年団は、学校や地域の花壇作りや植樹に参加するとともに、園児を対象とした花育では、花と触れ合い、美しさや生命力を実感する原体験となっています。2014年から開催している「花のコンクール大賞」では、応募者の花壇のクオリティが年々高まっており、切磋琢磨する市民の増加を実感します。2016年に始めた「こまつオープンガーデン」は、企業や町内会、広大な花畑の参加などで、当初の16から現在は56ガーデンに増えました。木場潟公園桜回廊事業では370本の桜を市民や団体の参加者が植樹し、バラ園ではバラオーナーとして小学生からシニアまでの幅広い年代の方々が参加しました。



今後の展開

花好きがお世話する庭や地域花壇が市内全域にあります。2024年の北陸新幹線小松駅開業時には、これらの繋がりを強め、まち全体がフラワーパークとなって本市を訪れる皆さまをお迎えしたいと思います。花と緑の活動を様々な分野に展開して地域の発展と活性化に結び付け、市民が誇りに思い、幸せな暮らしを実感できるこまつを目指します。





市民がつくり 市民が守り育てる 市民の森 団体部門 ふかや緑の王国ボランティア 埼玉県深谷市

活動のきっかけと概要

花の産地である深谷市は、花が持つ魅力を活用して、市民協働の「心やすらぐ花と緑のまち」づくりに取り組んでいます。この施策の拠点が「ふかや緑の王国」です。2008年、市が埼玉県の園芸研究所跡地を譲り受け



て、「市民がつくり 市民が守り育てる 市民の森」のスローガンのもと、荒れ果てた土地を市民ボランティアで再生整備し、2009年に「ふかや緑の王国」として建国・開園しました。その後、ボランティアの活動によって魅力的なガーデンが次々と誕生しました。ガーデン毎に活動グループを構成し、ガーデンデザインや植栽計画、整備管理をしています。現在、名前が付いているガーデンは19ヶ所になりました。

会員100名のボランティアは、週に2・3回、午前中2時間ほど花づくりをしています。通路や広場の芝刈り、樹木の剪定など、園内全域の整備も実施しています。昭和の農村田園風景を再現した「ふかや村」を造り、田んぼでの稲作や畑での野菜作りもしています。季節のイベントとして、ホテル観賞会や森の音楽祭、梅まつり、秋まつり、紅葉ライトアップ・あかり展等を開催して多くの市民に参加していただき交流を図っています。

活動で努力していること

四季折々の花が観賞できるように年間植栽計画を立て、植え込みや除草の管理をしています。循環型ガーデンを目標に、花苗は種の採取に始まり、まき床への播種やポット上げ後に植栽するなど、手間を掛け

て育てています。肥料はガーデン内にコンポストを設置し、花がらや枯れ草、雑草、落ち葉で腐葉土をつくり再利用しています。

また、来園者の居心地が良くなるように、木のオブジェを展示し、手作りの休憩用丸太ベンチも設置し、気軽に声を掛けて交流を図り、リピーターになってもらえるように全員でおもてなしを心掛けています。

活動の成果

特徴のある主なガーデンは、サステナブルガーデン、薬草園、ヒーリングフィーリングガーデン、サンクンガーデン、ローズガーデン、牧場ガーデン、花仲間ガーデン、ウエルカムガーデン、山野草ガーデン、さくら草ガーデン、フローラガーデン、スモークツリーガーデン、ペレニアルガーデン、クレマチスガーデン、ロックガーデンです。1年を通じて大勢の来園者から「素晴らしい」、「きれい」、「癒される」という声を頂いています。



今後の展開

ふかや緑の王国は開園して12年になります。建国スローガンの実現に向けて、ボランティアの力で維持管理を継続し、深谷市を代表する、市民が誇れるスポットにしたいと思えます。また、緑を守り育てる活動に係わる全てのボランティアが結集し、互いに意見を述べ、楽しく交流し、助け合う活動拠点となるように展開していきたいと考えています。



地域と連携した花育や農業活動で児童が育つ 団体部門 みなべ町立高城小学校 和歌山県みなべ町

活動のきっかけと概要

小高い丘の上に開校された1980年、殺風景な校地周辺に教職員や児童、保護者が一緒になって桜の苗木150本、ツツジの苗木100本、紅葉の苗木を植樹し、卒業生も卒業記念としてツツジを植樹しました。あれから40年余り、本校は満開に咲く桜と緑あふれる自然いっぱいの学校になりました。

現在の児童数は50人で、2・3年、5・6年が複式学級の小規模校です。4～6年生の放送・栽培委員会の7名を中心に、「心の中に花一輪」を合言葉として四季折々の花を育てています。児童は、いつも、その時の季節を感じ、いつも、その時の花を感じています。

活動で努力していること

花づくりで最も力を入れるのは土づくりです。自然豊かでたくさん緑に囲まれた敷地には、梅畑と2aの田圃があり、梅と米を栽培しています。花の土づくりの原料になる藁や糠、籾殻は米作りで得ることができ、籾殻は焼いて「くん炭」にして土に混ぜて微生物の住処を作っています。梅の剪定枝を炭にし、落ち葉で作る腐葉土も混ぜてミネラル豊富な土を作り上げています。ミミズも大切な生き物です。ミミズが生息することで地中が耕され、通気性や排水性が高まり肥沃な土壌になります。植物がしっかりと根を伸ばすのに適したフカフカの土です。私達は、自然に親しみ大切にすることで自然を守り、環境に優しい土を丹精込めて作り、良い土になるように育てています。



活動の成果

本校に至る桜坂では、咲き始めの可憐さや満開の華やかさ、風に舞う無数の花びら、青々と茂る葉桜の力強さを感じます。ここを登りきった正門付近にある花壇や多数のプランターには季節の花々を育てています。春には、近所の方々が満開の桜を見ながら登り、児童が育てているお花を楽しんでいます。

また、学校下の梅畑は地元企業の協力を得て花壇に生まれ変わりました。3年生中心に1年間花壇作りに取り組み、季節を感じる花を育てています。夏の花壇には色とりどりのジニアが咲き誇ります。ジニアの花言葉は「絆」。本校と地域の皆さんが深い絆で結ばれ、花を育てることで住民に笑顔をお届けし、笑顔あふれるまちづくりを目指しています。

今後の展開

放送・栽培委員会のメンバーが自家生産苗を育成し、とても小さな種が芽発して成長し、立派な花をいくつも咲かせる植物の営みを身近に見ることで、生命を大切に心や豊かで思いやりのある心を育み、日頃の水やりのお世話を通して粘り強さや責任感が育つように活動しています。校内を花いっぱいにして、児童一人ひとりが母校に誇りを持ち、自然を愛して大切に、ふるさとを愛する心豊かな子どもに成長してほしい…そう願いながら、これからも地域と一緒に花育活動を続けていきます。



団体部門 M's Garden みどりの食いしん坊

東京都武蔵野市



2001年の市との協定に基づくハーブガーデン作りから活動が始まり、会員15名が緑地空間と憩いの場を市民に提供しています。宿根草や一年草を組み合わせた植栽でローメンテナンスを心掛け、植物には品種名のラベルを付けています。

苗はバックヤードや会員の自宅で増殖して補植や植替えに使用するほか、高齢者施設にも提供しています。毎年開催するオープンガーデンは、講座開催や苗の無償配布のほか、小学校の課外授業にも活用されています。

高齢化が進む都市において、健康維持や生きがいがづくり、地域コミュニティの再生に貢献していることが高く評価されました。



団体部門 社会福祉法人浄英会 長生保育園

新潟県長岡市



1989年に、花育や農作物の栽培、野外教室を包括的に取り込んだ保育と教育を始めました。活動主体は214名の園児で、乳児は水やり、幼児は種まきや苗植え等、年齢に合ったお世話をしながら花の名前や咲く季節を覚え、花の成長過程にも目が向くようになりました。生態系やいのちの循環を段階的に理解していきます。花との触れ合いを通して家庭で親子の会話が増え、花の栽培に取り組みたくなる活動を行っています。

園庭で栽培する多様な材料を活用した花育を実践していることや、地域活性化の拠点となるポテンシャルを有していることが高く評価されました。



団体部門 小瀬戸花いっぱいの会

静岡県静岡市



2016年、花を用いて地域のコミュニティづくりを進めようと活動を始めました。耕作放棄地に花を植えるには大変な労力が必要でしたが、現在、12名の会員が13ヶ所の花壇を管理し、好きな時に好きなだけ活動しています。小瀬戸に人を呼び込む手段としての花づくりを意識して取り組んでおり、花めぐりツアーや児童との共同作業など、地域に根付いたイベントも開催しています。

当地区は小さな集落ですが、地域住民は多様性があり横の繋がりも強く、花のまちづくりに必要な意欲が十分備わっています。より一層の活動と成果が期待できることも含めて高く評価されました。

団体部門 園芸ボランティア 掛川フラワーエンジェル

静岡県掛川市



市主催の「花と緑の学習塾」の同期を中心にボランティア団体を2006年に立ち上げ、観光客や市民が訪れる掛川城内で花壇づくりに取り組んでいます。会員18名の高い栽培技術ときめ細かい管理体制で花壇はいつも美しく良好に維持されており、四季の花々が楽しめる憩いの場となっています。また、市民対象の苔玉づくりや児童対象の鉢のお絵描き、学校や市役所での花壇づくりなど、地域密着型の活動は多岐に渡ります。

会員が楽しんで花を育てることを第一に、技術の研鑽に励み、多くの人々と交流しながら花のまちづくりに取り組んでいることが高く評価されました。

団体部門 西宮市立段上小学校 園芸美化ボランティア

兵庫県西宮市



市街地にある小学校での地域ボランティアの取り組みです。2014年、校内の環境美化を目的に組織され、現在は6名で活動しています。多彩な花壇ではきめ細かな管理によって四季折々の花が咲き誇り、美しい環境が創出されています。花苗は自家採取や挿し芽でまかない、校内の温室で種から育て、年2回の植替えには2年生が参加します。余剰苗は近隣の中学校に提供するほか、希少種を栽培して環境教育にも役立てています。地域ボランティアの取り組みが学校の環境美化のみならず、児童の情操教育にも寄与している好事例として高く評価されました。



団体部門 花てまりの会

和歌山県那智勝浦町



世界遺産の熊野那智大社など、那智勝浦町には大勢の観光客が訪れます。綺麗な花壇でもてなし、町の活性化を手助けしたいという思いで2004年にビオラとパンジー1,000本を植栽して花壇活動が始まりました。9ヶ所の花壇では、会員12名がカラーリーフを主体に宿根草や低木などを用いて植栽し、海岸植物の鉢植えを設置して漁港の町らしさを醸し出すとともに、周辺道路の除草やゴミ拾いもしています。日本在来の植物を組み合わせた花壇はデザイン性が高く、年間の維持管理も極めて優れており、観光拠点で花のまちづくりを推進する好事例として高く評価されました。



団体部門 舞鶴公園フラワーボランティア

福岡県福岡市



季節感を感じ、華やかでボリュームのある花壇づくりを2014年から始めました。育苗施設や堆肥ヤードを園内に保有し、25名の会員が種まきや株分け等で作る大量の花苗は地域の気候風土に合っており、強い花苗生産を実現しています。落ち葉で作った完熟堆肥は臭いがなく、農業も極力使用しないなど、来園者や環境に配慮しています。植え替え作業では来園者にボランティア参加を促すなど若い世代への普及啓発も積極的です。小中学校での花育や花苗装飾、公民館での寄せ植えなど、花のまちづくりを横に広げる中核的な取り組みが高く評価されました。

個人部門 栗原 實

埼玉県深谷市



「小さな英国風バラの庭」を目標に、20種類以上のバラを用いて2015年から庭づくりを始めました。英国チューダー様式の自宅と調和した庭は、毎年新しいデザインを探求し、地域の気候に適した植物を採用するなど華やかなオープンガーデンで、多くのリピーターがいます。日頃の手入れを徹底しており、非常に高いレベルで維持しています。市民対象の講習会開催や子供たちに植栽や花から取りを手伝ってもらおう体験など、世代を超えた地域交流も大切にしています。多くの人を笑顔や優しい気持ちにして花のまちづくりの魅力を積極的に広める活動が高く評価されました。

個人部門 石井 康子

福岡県福岡市



1993年に自宅マンションで始めたハンギングバスケットから、子供が通う学校、地域、市内、県内での花のまちづくりへと活動が発展してきました。市民や行政、企業との連携関係を構築し、花仲間を積極的に増やして皆で楽しく取り組んでいます。福岡市緑のコーディネーターの1期生として、市の施策「一人一花運動」を実践して牽引する役割も担っています。駅、植物園、病院での花壇づくり、親子ガーデニング教室等の講習会の継続、SNSやメディアでの発信など、その技術力や活動スタイルが多くの協働者を獲得して活動の厚みが増していることが高く評価されました。



個人部門 中野 キミ子

宮崎県宮崎市



2014年に自宅庭で花づくりを始めました。コンセプトはコナラやモミジを活かした木洩れ日ガーデンで、木立に囲まれ、季節の移ろいを感じ、寛げる庭を目指しています。雑木林の中に、種から育てた一年草や球根、宿根草などを多数植え込み、四季折々の花が咲き揃う庭は、門扉を設けていないため誰でも気軽に見ることができます。また、公園や最寄り駅で花のボランティア活動にも参加しています。庭の完成度は高く、地域の見本となるようなガーデンを維持するとともに、住民に花づくりの楽しさを伝え、地域に花のまちづくりを働きかける活動が高く評価されました。



企業部門 社会福祉法人楽寿会

静岡県静岡市



花の効用に早くから気づき、花の活用を運営の基本方針に位置付けて、1976年から地場産の花を軸に多様な装飾に取り組んでいる福祉施設です。64名の従業員が活動に参加し、車椅子の方も花に触れやすく且つ転倒防止にもなる「立体花壇」の配置や、手指のリハビリも兼ねた入所者による花の管理作業など、随所に独自の工夫があります。また、コミュニティガーデンは地域に開放し、住民や児童との交流にも努めています。花は生きる喜びを生み出す大切な存在です。花を活用し、花を介した施設利用者と地域住民が繋がりを増やす取り組みは、高齢化社会における好事例として高く評価されました。

東の辻二部町内会環境美化クラブ



団体部門 茨城県石岡市

五反田自治会



団体部門 神奈川県川崎市

緑花クラブKOBÉ



団体部門 兵庫県神戸市

寺本自治会 華の部



団体部門 兵庫県伊丹市

本久自治会 絆・花の会



団体部門 神奈川県相模原市

三島市東大場花の会



団体部門 静岡県三島市

佐野 誉志照・恵美子



個人部門 静岡県浜松市

齋藤 玉子



個人部門 静岡県富士市

伊豆の国市商工会女性部



団体部門 静岡県伊豆の国市

川崎地区絆づくり



団体部門 静岡県牧之原市

湯川 良子



個人部門 宮崎県延岡市



市町村部門

館山市



千葉県館山市



団体部門

市井自治会



富山県射水市

花と緑の銀行 上市支店



富山県上市町

掛川市立千浜小学校



静岡県掛川市

会津坂下町立坂下南小学校



福島県会津坂下町

長須交通安全母の会



茨城県坂東市

東海村立白方小学校



茨城県東海村

かわづ花の会 湯ヶ野地区花壇



静岡県河津町

関田東高砂会



愛知県春日井市

高蔵寺ニュータウン・ハナモモ桃源郷の会



愛知県春日井市

五霞町立五霞中学校



茨城県五霞町

館林市立第一小学校



群馬県館林市

館林市立第四小学校 みどりの少年団



群馬県館林市

グルッポふじとう地域住民サポーター さくらクラブ



愛知県春日井市

刈谷市小垣江地区自治会



愛知県刈谷市

いきいき刈谷友の会 ガーデニング部会



愛知県刈谷市

千葉市を美しくする会



千葉県千葉市

習志野台団地 花愛好会



千葉県船橋市

長岡市立桂小学校



新潟県長岡市

東園グリーン&フラワークラブ



愛知県尾張旭市

田原中部地区景観まちづくり検討会



愛知県田原市

コスモスの丘市民ボランティア



兵庫県神戸市

上堀駅を愛する会



富山県富山市

文京町公園愛護会



富山県富山市

高岡市立醍醐公民館 花と緑の推進部会



富山県高岡市

網干公園みどりの会



兵庫県姫路市

NPO法人にじのかけ橋



兵庫県西宮市

名塩さくら台景観緑化クラブ



兵庫県西宮市

伊丹市フラワーリーダー同好会8期生



兵庫県伊丹市

鷺野中町花家族の会



兵庫県加西市

海南市立巽小学校



和歌山県海南市



個人部門

後藤 光三・圭子



秋田県大仙市

松本 茂治



群馬県館林市

下村花の会



和歌山県田辺市

上屋敷町内会



和歌山県田辺市

古尾花の会



和歌山県田辺市

比嘉 孝



神奈川県川崎市

益田 満智子



静岡県吉田町

古田 和子



愛知県江南市

田辺市神子浜町内会



和歌山県田辺市

田辺市立明洋中学校教育友会



和歌山県田辺市

岩出市まちづくり協議会
花のまちIWADE委員会



和歌山県岩出市

諏訪 早苗



兵庫県姫路市

房谷 弘之



兵庫県姫路市

三村 雅之



兵庫県姫路市

下里とも子ガーデン



和歌山県那智勝浦町

広島市立彩が丘小学校



広島県広島市

横川第二公園園芸クラブ



広島県広島市

奥川 きみ子



兵庫県西宮市

中谷 邦子



兵庫県豊岡市

尾花 幸雄



兵庫県加西市

ふれあいガーデン「くすな」



広島県広島市

高見の森保育園



福岡県北九州市

島原市立第一中学校



長崎県島原市

増田 恵美子



兵庫県南あわじ市

松本 直美



兵庫県南あわじ市

藤田 妙子



兵庫県朝来市

寺尾 康男・桂子



兵庫県朝来市

松浦 さつき・千春



兵庫県たつの市

苅尾 安正・希美子



兵庫県たつの市

太田 よしの



兵庫県香美町

植村 悦子



和歌山県和歌山市

桐原 将臣



和歌山県田辺市

森山 幸代



和歌山県田辺市

那須 幹夫



和歌山県田辺市

佐々木 裕哲



和歌山県有田川町

森 千明



和歌山県上富田町

堀 富美子



和歌山県上富田町

大浴 千愛



山口県宇部市

高島 孝子・直宏・千鶴



香川県多度津町

石津 康子



福岡県北九州市

企業部門

東京電機工業株式会社



兵庫県姫路市

戸畑なかしま歯科



福岡県北九州市

花のまちづくり努力賞

年輪賞

西脇 澄子



個人部門

三重県津市

四つ葉賞

社会福祉法人さつき福祉会



団体部門

大阪府吹田市

若葉賞

富成地域まちづくり振興会



団体部門

福島県伊達市

片上まちづくり協議会 生活環境部会



団体部門

福井県鯖江市

宮崎 桂子



個人部門

三重県津市